

こども・思春期精神分析セミナー

2019年度 開催のご案内

—精神分析を学ぶ意義—

2019年度は、「精神分析を学ぶ意義」をテーマとしてセミナーを開催致します。精神分析は、Freud, S.が創始して以来、精神分析の知は精神分析的な心理療法のみならず、幅広く臨床を理解することに大いなる貢献を為しています。精神分析的な理解の枠組みは、クライアントや臨床症状、現象をどう考えるのかという客観的な視点だけではなく、その発生に関わる乳幼児期からの関係性を射程に入れてきました。私たちは、クライアントから切り離されたところにいるのではなく、親密に接することを通して理解を積み重ねていきます。精神分析の知とは、この接することから生み出された膨大な経験の集積から成り立っています。発達論、パーソナリティ理論、病理学、治療関係論、集団・組織理論など多岐に渡り、大きな影響を及ぼしています。精神分析的な臨床を実践し学ぶことは、目に見えるものだけではなく、その背景にあるものも含めて、幅広い視野を私たちが持つことに寄与するでしょう。

ただ、精神分析は、昨今の生物医学的精神医学、薬物療法の隆盛や、コストパフォーマンスを求める心理療法にその位置は危ぶまれる状況にあります。精神分析を学ぶことは、時間、労力や費用を要することですが、そこでの個々人の成果は臨床の幅を広め、奥行きを深めることは確かなことです。そこで本セミナーは、長年、精神分析的な臨床実践に携わってこられた先生方に、この時代に「精神分析を学ぶ意義」について再認識の意味を含めて語っていただきます。それと同時に、参加者自身もそれを問う時間となるでしょう。そして私たちの学びが、臨床実践に生きるために必要なものは何か、このことを探究する機会となるでしょう。

主催：こども・思春期精神分析研究会 木部 則雄

◆日 程：2019年5月～2020年3月までの奇数月（全6回）第2日曜日 13時～16時45分

※5月・9月は第3日曜日 ※受付開始は12時50分からとなります。

◆形 式：前半は講義、後半は症例検討

◆会 場：TKP市ヶ谷カンファレンスセンター 8階

◆対 象：こども・思春期を対象とした精神分析的セラピーに関心のある医師、心理臨床家、もしくは現在専門的にそれらを学んでいる大学院生等の学生

◆定 員：80名（先着順） ◆参加費：40,000円 ◆申込期限：2019年2月28日

※本セミナーは、臨床心理士資格の更新に必要なポイント申請を行う予定です。

※定員になり次第メ切となりますので、お早めにお申込み下さい。

※午前（9時半～12時）に「入門グループ・スーパーヴィジョン」（定員12名）を行います。

年間テーマ：—精神分析を学ぶ意義—

（敬称略）

	日程	講師	司会	
第1回	5月19日	木部 則雄	脇谷 順子	事例提示：木部 則雄
第2回	7月14日	黒崎 充勇	木部 則雄	事例提示：村田 朱美
第3回	9月15日	飛谷 涉	木部 則雄	事例提示：岡村 斉恵
第4回	11月10日	藤山 直樹	木部 則雄	事例提示：半田 聡
第5回	1月12日	平井 正三	木部 則雄	事例提示：堀川 聡司
第6回	3月8日	鈴木 龍	木部 則雄	事例提示：大野由美子

こども・思春期精神分析研究会 事務局

〒162-0844 新宿区市谷八幡町16 市谷見付イム609 Mail: kodomopsyo@yahoo.co.jp

講師

木部 則雄	白百合女子大学文学部発達心理学科／こども・思春期メンタルクリニック
黒崎 充勇	広島市立舟入市民病院／世界乳幼児精神医学会日本支部 (JAIMH) 副会長
鈴木 龍	鈴木龍分析オフィス
飛谷 渉	大阪教育大学保健センター
平井 正三	御池心理療法センター／NPO 法人子どもの心理療法支援会
藤山 直樹	上智大学総合人間学部心理学科／青山渋谷メディカルクリニック／元日本精神分析学会会長

事例発表者

大野由美子	のぞみクリニック	
岡村 斉恵	初石病院／たけだメンタルクリニック	
半田 聡	国際医療福祉大学医学部精神科／桜誠会桜並木心療医院	
堀川 聡司	目白大学心理カウンセリングセンター	
村田 朱美	日本赤十字社医療センター小児科	(五十音順・敬称略)

申し込み方法：

「申し込みファイル希望」という件名のメールを kodomopsych@yahoo.co.jp までお送り頂ければ、申し込み必要事項を記載して頂くエクセル・ファイルを返送致します。そのファイルに必要事項をご入力の上、「2019年度CAPA受講申し込み」という件名で再度上記アドレスにファイルを添付してお送り下さい。

【参考図書】

第1回

- 「こどもの精神分析Ⅱ——クライン派による現代のこどもへのアプローチ」(2012)木部則雄著, 岩崎学術出版社.
- 「こどものこころのアセスメントー乳幼児から思春期の精神分析アプローチ」(2007)マーガレット・ラスティン他編, 木部則雄監訳, 岩崎学術出版社.
- 「こどもの精神分析——クライン派・対象関係論からのアプローチ」(2006)木部則雄著, 岩崎学術出版社.

第2回

- 「発達障害・被虐待児のこころの世界ー精神分析による包括的理解ー」(2017)マーガレット・ラスティン他編, 木部則雄監訳/黒崎充勇訳, 岩崎学術出版社.
- 「クライン派用語辞典」(2014) R. D. ヒンシエルウッド著, 衣笠隆幸総監訳/木部則雄他監訳/黒崎充勇他訳, 誠信書房.

第3回

- 「連続講義 精神分析家の生涯と理論」(2018)大阪精神分析セミナー運営委員会編, 飛谷渉他著, 岩崎学術出版社.
- 「精神分析たとえ話: タヴィストック・メモワール」(2016)飛谷渉著, 誠信書房.
- 「新釈メラニークライン」(2014)ミーラ・リカーマン著, 飛谷渉訳, 岩崎学術出版社.
- 「精神分析過程」(2010)ドナルド・メルツァー著, 松木邦裕監訳/飛谷渉訳, 金剛出版.

第4回

- 「フロイト技法論集」(2014)S・フロイト著, 藤山直樹監修/坂井俊之, 鈴木菜美子訳, 岩崎学術出版.
- 「落語の国の精神分析」(2012)藤山直樹著, みすず書房.
- 「集中講義・精神分析(上/下)」(2008/2010)藤山直樹著, 岩崎学術出版.
- 「精神分析という営みー生きた空間をもとめてー」(2003)藤山直樹著, 岩崎学術出版社.

第5回

- 「自閉症スペクトラムの臨床ー大人と子どもへの精神分析的アプローチ」(2016)ケイト・バロウズ編著, 平井正三・世良洋監訳, 岩崎学術出版社.
- 「新訂増補 子どもの精神分析的な心理療法の経験ータヴィストック・クリニックの訓練」(2015)平井正三著, 金剛出版.
- 「自閉症世界の探求ー精神分析的研究より」(2014)ドナルド・メルツァー, ジョン・ブレンマー, シャーリー・ホクスター, ドリーン・ウェデル著, 平井正三監訳, 金剛出版.
- 「精神分析的な心理療法と象徴化ーコンテインメントをめぐる臨床思考」(2011)平井正三著, 岩崎学術出版社.

第6回

- 「週一回サイコセラピー序説: 精神分析からの贈り物」(2017)北山修監修・高野晶編著, 創元社.
- 「思春期を生きぬく」(2000)ロビン・アンダーソン, アンナ・ダーティントン編, 鈴木龍監訳, 岩崎学術出版社.
- 「永遠の少年」はどう生きるかー中年期の危機を超えて」(1999)鈴木龍著, 人文書院.